

2022 年度 第 4 回 (一社) 日本オプティミストディング協会 理事会 議事録

【日 時】 2022. 10. 08 (土) 10:00~16:00

【場 所】 フォーシーズ会議室

【出席者】 田中令江副会長、濱本理事長、青野理事、菅澤理事、本多理事、安永理事、
西村将弘理事、宇田川理事、近藤理事、檜皮監事、西村進一監事

【欠席者】 田中副会長、松尾理事、山田理事、飯島理事、佐藤理事

議長 ; 濱本理事長 議事録 ; 近藤理事 確認 ; 本多理事、安永理事

1. 議事に先立ち、濱本理事長から開会挨拶があり、議事録作成者と確認者を決定して審議を実施した。
2. 前回議事録の確認が行われた。

1. 議案

各委員会からの報告・協議

1. 総務委員会

① 事務局【菅澤理事】

1. JODA 運営

- ・新役員の登記手続きを完了
- ・理事会 ML と事務局 ML アカウント ML を作成
理事会 ML は登録アドレスのみのクローズリスト。事務局 ML は公開されており一般ユーザーからも受信可能。
- ・浅野会長 ASAF オリンピックウィーク大会副会長就任
- ・松本富士也様散骨式 田中耕副会長出席

2. 会員クラブ及び登録クラブ登録状況 HP 掲載済み

- ・9月13日現在の労六状況

加盟クラブ	41	クラブ
選手会員	309	名 + 12名 移籍2名
アシスタントスタッフ	165	名 - 4名

3. JSAF 関連

- ・2022年度事業計画を報告

4. 協賛企業拡大

- ・協賛趣意書を作成。パワーポイント資料を出席者に説明
- ・今後協賛企業をリスト化して営業を行う。

② 会計【安永理事】

- ・各委員会へ収支実績の統一様式フォーマットを配布
- ・後日出納フォーマットを追加配布。
- ・立替金がある場合、3月までに精算書類を提出のこと。

③ 広報【青野理事】

- ・新しいホームページ作成のための変更案を以下の通りまとめた。
基本として従来ページをベースにし、不要になったページの削除とサーバーに負担のかからないようにページの整理をする。
スマホ対応は必要だが、英語ページは取り入れない。
(翻訳サイトの利用を見込むため)

④ 協賛【菅澤理事】

- ・東日本、全日本ともに協賛企業様にご支援いただいている。

⑤ その他【濱本理事長】

- ・各委員会とも、12月末までに次年度事業計画と予算書を提出のこと。

(2) レース委員会

- ・レース実施の報告はあるが、プロテスト委員会としての記録を残せていない。選手の国際レースの活躍を考え、プロテスト関係の記録も報告事項とすべき。
- ・今年は東西選手権の日程の差が1か月あった。実施の遅い地域の選手の宿が取れない問題が発生する可能性がある。来年度以降は東西選手権の日程を合わすよう要望あり。

【報告事項】

① 東日本選手権の実施結果

- 1) 期間、場所 2022/8-26-28 神奈川県葉山町
- 2) 参加艇数、クラス、レース数 Aクラス：90艇 Bクラス：21艇
6レース実施
- 3) 運営の方法（主体） JODA+葉山町+神奈川県連
- 4) 問題点 2023年は葉山町へ運営委託予定
- 5) 来年の予定 葉山

② 西日本選手権の実施結果

- 1) 期間、場所 2022/9-23-25 福岡小戸
- 2) 参加艇数、クラス、レース数 Aクラス：71艇 Bクラス：33艇
7レース実施
- 3) 運営の方法（主体） JODA+福岡県連+BG福岡ジュニア
- 4) 問題点 Bクラスの抗議可否について今後検討要
- 5) 来年の予定 唐津？

③ 全日本OPチームレースの実施結果

- 1) 期間、場所 2022/9-18-19 広島
台風により2日に短縮
- 2) 来年の予定 広島の予定

④ 全日本 OP 選手権の準備状況

- 1) エントリー 10/3 より開始
- 2) 参加艇 80 艇 + JODA 特別枠 (クラブ枠 7 枠、海外籍 1 枠?)
- 3) エントリー費を ¥20,000 → ¥25,000
- 4) レセプションは開催の報告で準備中
- 5) JODA からの参加者は、現在確認中

⑤ NT 選考会

- ・ 2023 年 2 月 22 日 ~ 26 日 愛知県蒲郡市豊田自動織機海陽ヨットハーバー
- ・ 補助金が出る企業があれば応募してほしい。

【検討事項他】

① 大会運営の委託金に関する規定

内容については再検討必要

② 出張経費に関する規定

対象の項目の追加が必要のため再検討、実施は来年度からとする。

③ 2023 年度、全日本 OP 選手権 開催地 公募

1 か所応募の意思あり。11/30 締め切り

④ 西日本選手権にヤンマーセーリングチーム視察があった報告

⑤ JODA 主催大会での TracTrac 導入について

補助金等を外部からの資金を獲得したうえでスタートを検討する。

(3) 強化海外派遣委員会

1. 2022 年度 IODA 国際大会の報告と派遣予定の説明

① IODA 世界選手権大会 5 名派遣 (帰国済) 2022. 6. 27 ~ 7/7

開催地: トルコボドルム

最終成績 本多剛選手 67 位、堤悠人選手 76 位、藤田蒼士選手 95 位、
堀野瑠海選手 144 位、池田航介選手 146 位

② IODA ヨーロッパ選手権大会 4 名派遣 (帰国済) 2022. 7. 30 ~ 8/6

開催地: デンマーク ソーダボルグ

最終成績 岩波萌夏選手 33 位、伊藤音人選手 39 位、吉岡晴月選手 100 位
後藤大志選手 123 位

③ IODA アジア & オセアニア選手権大会 9 名を派遣予定 (1 名辞退)

2022. 12. 13 ~ 12. 20 開催地: インド ムンバイ

2. 2023 年度国際大会予定 :
- ① 世界選手権 派遣 5 名 2023. 6. 11-6, 21 開催地スペイン
 - ② ヨーロッパ選手権 派遣 4 名 2023. 7. 15-22 開催地ギリシャ テッサロニキ
 - ③ アジアオセアニア選手権 派遣 10 名 2023. 10. 29-11. 5
開催地アラブ首長国連邦 アブダビ

※2024 年度国際大会予定 :

- ① ワールド選手権 アルゼンチン
 - ② ヨーロッパ選手権 イタリア
 - ③ アジアオセアニア選手権インド (ムンバイ変更可能性あり)
3. 2022 年度 JODA ナショナルチーム最終選考会
2023. 2. 23-26 海陽ヨットハーバー
4. 2022 年度 NT 合宿
2023. 5. 3-5 海陽ヨットハーバー 12 月に助成金の申請を行う。
5. その他
JODA 関係以外の海外レースに出る場合、JODA に報告する義務がある。
報告フォーマットは過去にホームページに掲示していた。所在を確認の上、
再掲示する。

(4) テクニカル委員会

【報告事項】

- ・東日本及び西日本選手権での基本計測実施の報告

【審議事項】

- ・福岡計測センター復活の件
問題なし、田中副会長より B&G 福岡の河内氏に依頼する。
- ・計測機器の集約整理
精査して大会計測で必要なものがあれば次年度以降購入を検討する。

(5) 普及育成環境委員会 (委員欠席の為、資料のみ)

1. レスキュークリニックの実施状況をスタッフ参加した菅澤理事、西村 (進) 理事から聞いた。
2. 意見・要望
 - ・指導者育成の講習もやっていただきたい
パワハラ問題もあり、指導の仕方のレクチャーが必要ではなか
 - ・JSAF から補助金は得られなかったかの意見あり。
 - ・NT 合宿の際、出場者父兄との意見交換会を実施し、OP トップセーラー父兄の意見と問題点抽出は有意義であった。
 - ・同じく NT 合宿で無風の時にプロテストや環境問題の講習も行えた。
上記のような講習を年に 1 回程度やったらどうか。
 - ・クリニックなどは助成金の出るところを探ってきて、出来るだけ申請をして欲しい

次回理事会 第5回理事会を、2023年1月14日（土）10:00～17:00

フォーシーズ会議室にて開催とした

2022年10月8日

議事録署名人： 理事長 濱本 徹夫 印

監事 檜皮 浩二 印

監事 西村 進一 印